

「学習活動の充実度を高め、児童の力を一層伸ばす ICT の効果的活用」

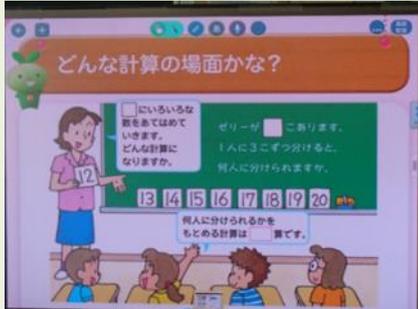


越谷市教育委員会・越谷市立北越谷小学校

授業での取組

【学校における ICT を活用した学習場面】を参考に授業での iPad 活用例を「A一斉学習での活用」、「B個別学習での活用」、「C協働学習での活用」に分類し実践を行った。

① A 一斉学習での活用（教員による教材提示）



算数教科書の提示



合唱風景の撮影・提示



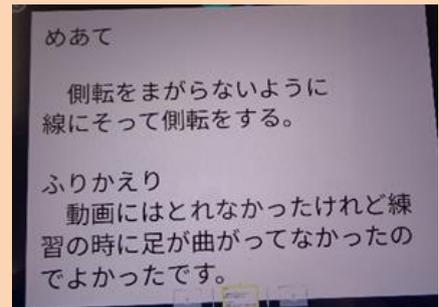
② B 個別学習での活用



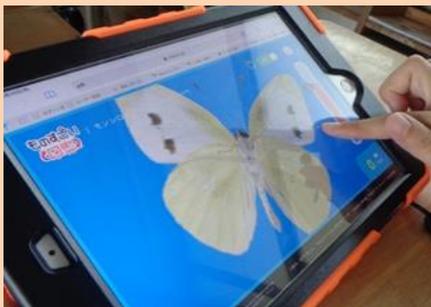
アンケート機能の作成・活用



動画を活用した技能の習得



個の課題に応じた振り返り



デジタル図鑑の活用



技能の向上を目指した活用



家庭学習での活用

③ 協働学習での活用



グループ共同作品の発表



自己の考えを全体に共有



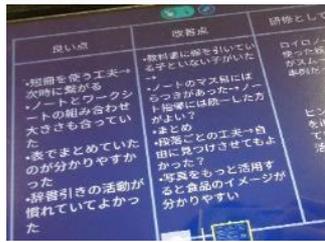
作品について意見交流

教育活動全体をとおした取組～効果的な活用方法（例）～

学力向上に向けた活用（校内研修）



研究授業での活用



研究協議会での活用

研究授業の指導案等をロイロノートの資料箱に保存し、研究授業で活用した。研究協議会ではデジタル指導案にメモしたことをもとにワークショップ型の協議を行った。

学力向上に向けた活用（学習課題の提出）



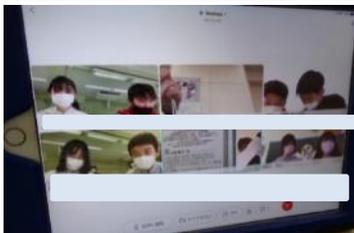
学習課題の提出（生活）



学習課題の提出（音読）

家庭での学習として、音読や家の仕事探しを課し、ロイロノートの録画機能を使い提出させた。一人一人の児童に対し、称賛やつまづきに対する支援の言葉を記入することで学習効果を高めた。

小中一貫教育での活用



スマホ・ケータイルール会議

小中一貫教育での会議・顔合わせを Webex で実施した。児童生徒の移動の負担なく会議が開催できた。



ドリルパーク活用説明会

長期休業日の課題として、Benesse ドリルパークを活用し実施した。個人の取組状況を教師が把握する等、学力向上の一助となった。

越谷市教育委員会との連携



オンライン「こぼと塾」

Webex を活用したオンラインでの「こぼと塾」（放課後学習支援）の試行的運用を行った。6年生対象とし、パスワードの管理情報モラル教育の充実を図った。また、科学技術検定センターミラクルの出前授業としてプログラミング授業を実施した。



プログラミング教育

校外学習での活用



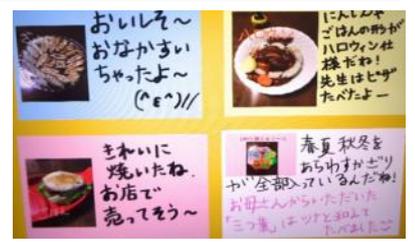
校外学習（生活科）での交流

コロナ禍での校外行事の代替案として、iPad を活用し、生活科の町探検を行った。児童が事前に質問を考え、担任が質問の回答を依頼。メッセージと、施設等の動画の撮影を行い、教室の大型テレビに映した。

不登校児童とのコミュニケーションツールとしての活用



課題の提出・学習への参観



双方向のやりとり

児童とのコミュニケーションの手段として、ロイロノートの提出箱を活用した。学習課題や家庭で取り組んだ作品・つくった料理の写真を提出させ、教師がコメントを返すことで、コミュニケーションを図っている。また、学級活動の写真を送り、意見を提出させる等、学級への帰属意識を高めた。

【成果〇と課題▲】

〇iPad を授業に積極的に導入したことにより、教師の ICT 活用指導力の向上が見られ、学習活動の充実を高めることができた。

〇iPad 活用を不登校児童とのコミュニケーションツールとして活用したことにより、双方向の対話や学級への所属感を高めることができた。

▲iPad 使用上での児童同士のトラブルを防ぐため、情報モラル教育の充実を図ったり、保護者の意識の啓発を行ったりしなければならぬ。そのため、より一層、教職員の情報教育に関するスキルを高めていく必要がある。